

議会答弁事項対応方針調書

平成22年9月	議員名	神近 寛		
	担当部	教育委員会	担当課	教育総務課
質問年月日	平成22年9月3日			
質問項目	奨学基金について			
<p>【質問要旨】</p> <p>奨学基金の運用について、貸出件数が低迷している。 重複貸付を可能とする条件緩和や貸付単価の増額などで、積極的な活用を図る考えはないか。</p>				
<p>【答弁要旨】</p> <p>【答弁者： 教育次長】</p> <p>最近の貸付状況では、全体的に減少傾向にあり、特に大学生の貸付が低迷している。 今後、この貸付制度を、より多くの人に活用いただくための方策が必要と思っている。 最近、文部科学省は、所管の独立行政法人「日本学生支援機構」が大学生らに貸与する奨学金の対象者を、大幅に拡大する方針を発表したこともあり、これらの動向等を見極めながら、貸付条件等の見直しを検討したいと考えている。</p>				
【対応状況・進捗状況】	対応済 (平成23年4月1日)	検討・対応中	実施不可	
<p>平成23年3月定例会市議会において大村市奨学基金条例の一部改正を行い、貸与対象の拡大、貸与額の増額、返還期間の見直しを行うなど、利用し易い制度とした。</p>				